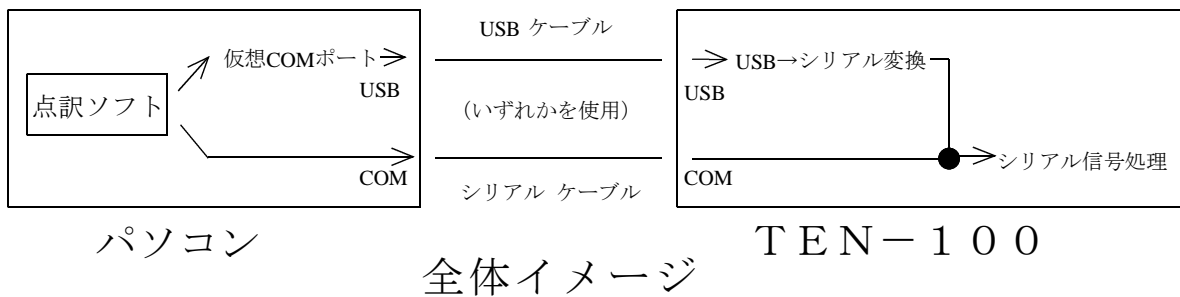


# パソコンとの接続



## ○プリンタドライバ

一般的な点訳ソフトは、信号をCOMポート（シリアルポート）に直接出力するため、プリンタドライバは不要です。

但し、自動点訳ソフト「EXTRA for Windows」と弊社の「Bプリント」、「Bラベル」はプリンタドライバが必要です。それぞれの取扱説明書をお読みください。

## ○パソコンとの接続

パソコンとTEN-100は、シリアルケーブルまたはUSBケーブルのいずれかを使用します。パソコンのCOMポート（シリアルポート）が利用可能であれば、出来るだけ、動作の安定なシリアルケーブルで接続します。

COMポートが無いパソコンの場合はUSBで接続します。TEN-100をUSBで接続し、初めて電源を入れると、USBドライバのインストールが要求されますので、付属のUSBドライバCDをパソコンに入れて、ドライバのインストールをします。USBドライバのインストールに続いて、USBをあたかもCOMポートのように見せる、仮想COMポートソフトがインストールされます。

インストールが終わりましたら、TEN-100の電源を入れた時に、コントロールパネルのデバイス マネージャのポート（COMとLPT）内にUSB Serial Port (COM x)が作成されていることを確認します。この(COM x)を点訳ソフトの点字プリンタの接続先に設定します。

尚、パソコンのUSBコネクタの場所を変えると(COM x)が変化しますので、いつも同じ場所のUSBコネクタを使用してください。

